

# 1・2年生の家庭での学習のポイント

## 1 発達の特徴

1年生	2年生
<ul style="list-style-type: none"> <li>○いろいろなことに興味をもち、何でも知りたがります。</li> <li>○家庭での学習をするには、<b>家族の手助け</b>が必要です。保護者の「褒めて励ます」関わりが欠かせません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1年間小学校生活を経験し、見通しがもてるようになってきます。</li> <li>○<b>自分のことは自分でやりたがる</b>ので、自分で学習する習慣づけには、とてもよい時期です。</li> </ul>

## 2 学校の主な学習内容

3

1年生	2年生
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひらがな、かたかな、80字の漢字</li> <li>○具体物を使ったり実際に体験したりしながら学ぶ。</li> <li>○繰り返し練習することによって、力が付く学習内容が多い。</li> <li>○鉛筆の持ち方、翌日の学習準備、整理整頓など、学習の基本を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○160字の漢字、九九、長さの単位、三角形・四角形</li> <li>○グループで話し合う学習が増える。</li> <li>○繰り返し学習することによって、力が付く学習内容が多い。</li> <li>○返事や挨拶、時間を守るなど、生活上のマナーを身に付ける。</li> </ul>

## 3 発達や学習内容を踏まえ、1・2年生はこんな家庭での学習を…

	1年生	2年生
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○句読点に気を付けて、大きな声ではっきりと音読する。</li> <li>○とめ、はね、はらいに気を付けて、丁寧にゆっくりひらがな・かたかな・漢字を書く。</li> <li>○楽しかったことなどを日記に書く。</li> <li>○本をたくさん読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○姿勢や発音、声の大きさや速さに注意して、はっきりと音読をする。</li> <li>○漢字を熟語にしたり、送り仮名を付けたりして練習する。</li> <li>○自分で気付いたことを日記に書く。</li> <li>○本をたくさん読んで、簡単な感想を書く。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○10の合成・分解ができるようにする。</li> <li>○2けたのたし算・ひき算の計算をする。</li> <li>○数の大小を数直線で表す。</li> <li>○時刻が読めるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○たし算・ひき算・九九の練習をする。</li> <li>○間違えた問題は、必ずもう一度やり直すようにする。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近なものを使って工作したり、絵を描いたりする。</li> <li>○興味あることを調べる。</li> <li>○鍵盤ハーモニカの練習をする。</li> <li>○縄跳びの練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近なものを使って工作したり、絵を描いたりする。</li> <li>○不思議だなと思ったことを調べる。</li> <li>○鍵盤ハーモニカの練習をする。</li> <li>○縄跳びの練習をする。</li> </ul>



低学年の家庭での学習は、「大人と一緒に」が基本です。また、保護者の「褒めて認める」関わりが大切です。

# 3・4年生の家庭での学習のポイント

## 1 発達の特徴

- 好奇心が旺盛で、行動範囲が広がります。
- 自立心が芽生え、自分でやってみようとしませんが、まだ手助けは必要です。
- 褒めて認めると、自信をもちます。
- 少しずつ大人の手を離れ、友達と行動することを好むようになります。口答えや反抗も、見られるようになります。

## 2 学校の主な学習内容

- 「生活科」がなくなり、「社会」「理科」「総合的な学習の時間」「外国語活動」が始まり、学習内容が大きく広がる。
- 資料集や地図帳、国語辞典、漢字辞典、クロムブックなどを使い、自分で調べる学習が多くなる。また、調べたことをまとめる活動も増える。
- 新出漢字は200字。4年生では、都道府県で使われる漢字も学習する。
- 算数では、分数や小数などの抽象的な内容を学ぶようになる。
- 四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本を学ぶ。



## 3 発達や学習内容を踏まえ、3・4年生はこんな家庭での学習を…

国語	<ul style="list-style-type: none"><li>○毎日1回は、音読をする。何度も繰り返すと、すらすら読めるようになり、登場人物の気持ちを想像できるようになる。</li><li>○漢字のへんやつくりの構成を考えながら、正しく書けるようにする。</li><li>○分からない言葉は、辞書などを使って、自分で意味を調べるようにする。</li><li>○ローマ字で、自分の名前や、身の回りの物を表せるようにする。</li></ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"><li>○筆算では、位をそろえて書き、手順を確かめながら正確に、次第に速くできるようにする。</li><li>○重さや長さの単位などは、他の単位への換算ができるようにする。</li></ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"><li>○地図帳で年の位置や件名を確かめたり、地図記号を調べたりする。</li><li>○都道府県の名前や位置を言ったり書いたりできるようにする。</li></ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"><li>○身近な植物や生き物を、具体的に観察し、まとめる。</li><li>○学習した内容を振り返り、更に疑問に思ったことを調べてまとめる。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>○リコーダーの練習をする。</li><li>○簡単な英語の語句を聞き取ったり話したり、アルファベットの練習をする。</li><li>○テレビや新聞などのニュースに関心をもち、家族と話し合ったり、ノートにまとめたりする。</li></ul>



- 低学年での家庭での学習の経験・習慣が役立ちます。
- 自主学習を始める時期です。言葉の意味調べ、計算や漢字練習、社会や理科の復習などから始めるとよいでしょう。

# 5・6年生の家庭での学習のポイント

## 1 発達の特徴

- 一人前に接してもらっているか、大切にされているかなど、大人の評価を気にするようになります。
- 自分を客観的に見つめられるようになるため、友達と比べるようになり、自己肯定感が低くなる場合があります。
- 考える力・話す力も大人並みになるため、時には大人への反抗も見られます。
- 得意な教科と苦手な教科を意識し始めます。

## 2 学校の主な学習内容

- どの教科も、学習内容が多くなる。
- 家庭科の学習が始まり、自分の生活・自分自身を振り返る活動が増える。
- 外国語の学習が始まり、自分の考えを様々な人と伝え合う学習が増える。
- 新出漢字は、5年生が193字、6年生では191字
- 筋道を立てて論理的に考えたり、抽象的なものの見方をしたりすることが求められるようになる。
- 自分で課題を見付け、解決していく学習が増えるため、「学び方」「ものの考え方」が育つ時期でもある。



## 3 発達や学習内容を踏まえ、5・6年生はこんな家庭での学習を…

国語	<ul style="list-style-type: none"><li>○詩や俳句、短歌などを暗唱したり朗読したりする。</li><li>○漢字の構成や字形を意識して練習する。</li><li>○国語辞典でことわざや四字熟語を調べ、語彙を広げる。</li></ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"><li>○定規やコンパスを使って、正しい図形（三角形・四角形・多角形）をかけるようにする。</li><li>○問題の内容を、数直線図など簡単な図に表してから、式を立てる。</li></ul>
理社	<ul style="list-style-type: none"><li>○歴史や政治、自然や宇宙など、テーマを決めて、資料集・百科事典・クロムブックなどで調べ、ノートにまとめる。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>○リコーダーの練習をする。</li><li>○簡単な英語の語句を聞き取ったり、簡単な単語を書いたりする。</li><li>○テレビや新聞などのニュースに関心を持ち、要点や自分の考えをノートにまとめる。</li><li>○家庭科で学習した内容を振り返り、実際に家庭で実践してみる。</li></ul>



**自主学習は、10分でも集中して取り組むこと、毎日継続することが大切です。まずは、得意なこと、興味のあることから始めてみるようにするとよいです。**